

響陽会館複合交流施設整備特別委員会

【議案第69号】令和7年度鯖江市一般会計補正予算（第4号）

1,330万円

ハローワークプラザさばえ移転に伴う工事負担および事業全体の考え方について

説明 さきの9月補正予算における、響陽会館内にある「ハローワークプラザさばえ」を西側に隣接する「ワイプラザ鯖江店内」へ移転することに係る実施設計に伴い、今回、その整備に要する工事費を見込んだもの。また、整備に際して心配していた、建材へのアスベストの含有については、検査の結果、認められなかった。

問 今回の工事については、全て鯖江市が行うのか、または、店舗側で行う部分もあるのか。

答 「ハローワークプラザさばえ」が移転する今回のテナント部分の工事は、全て市で負担する。

問 資材価格や人件費が高騰している状況であるが、今後、工事費が増えていくという懸念はないのか。

答 実施設計において、物価高騰の部分も組み込んでいるため、これ以上、工事費が増えることはないと認識している。

問 ハローワークを鯖江市において、永年的に事業を継続してもらう方向で考えている、ということは理解するが、一般的に、他人の土地に建物を建てる場合、後にそれが不要となったときに、建物を取り壊す、または原状復帰の費用を負担するのは誰であるかを決めておくべきである。本来であれば、今回、工事を行う前にそれを決定し、示しておくべきではないのか。

答 委員の指摘のとおりである。撤退時の費用については、基本的には原因者負担という形になると考える。どのような原因で事業が終了となるのかということも想定しながら、ハローワークと、またワイプラザ鯖江店を運営されている株式会社ヤスサキと協議し、契約を結びたいと考えている。

問 使用料については、ハローワークが市に納入し、そして市がヤスサキ側に支払う、という流れになるとのことだが、この使用料も含めた覚書もしくは契約については、現段階で示されるべきものであると思うが、どのように考えているのか。

答 本来であれば、そのような形が望ましいと考えているため、できるだけ早く示せるよう準備を進めたい。

問 ハローワークが移転した後、最終的には、響陽会館との連絡通路を整備することになっている。連絡通路を整備するということは、自由に行き来することができるようになり、ハローワークと響陽会館が一体的なものになるということである。市とハローワーク・株式会社ヤスサキとの3者の協議の方向性や全体像が示されない中で、今回の工事予算についての議案審査をすることは困難である。本来なら、予算の審議前に示されるべきではなかったのか、との強い思いがある。

答 株式会社ヤスサキとは、地域の活性化や魅力発信、SDGsの推進など、包括的な協定を考えているが、再度、委員会の意見も踏まえ検討を重ね、1月中には示せるようにしたい。



条件付き賛成

株式会社ヤスサキとの協定等の内容、響陽会館複合交流施設整備の予算概要、将来必要となる予算概要等について、1月中に本委員会に示すこと。

議案に関する委員会審議

各委員会では、委員会に付託された議案を審議しました。



教育民生委員会

【議案第69号】令和7年度鯖江市一般会計補正予算（第4号）

5,840万円

生活保護扶助費の増額について

説明 この事業は、資産や働く能力など、活用し得るすべてを活用しても、なお生活ができない場合に実施され、その困窮の程度に応じて保護費を支給するもの。増額の主な理由としては、被保護者数が増加しており、9月末現在では143人、世帯数で123世帯の方が生活保護を受給されており、前年度同時期と比較して25人増で17世帯増となっている。これに伴い、主に生活扶助、住宅扶助、医療扶助が増加した。

問 どのような世帯の生活保護受給者が増加したのか。

答 生活保護の世帯類型には、高齢者世帯、母子世帯、障がい者世帯、傷病者世帯があり、これらのいずれにも該当しない、その他世帯が増加している。例えとして、障害者手帳交付の対象にはならないが、疾患により就労収入が少ない世帯や、預貯金が減少し、就労収入だけでは生活できず、生活保護を受給する世帯が増えてきており、比較的若い世帯が増加傾向にある。



増加する生活保護世帯

【議案第69号】令和7年度鯖江市一般会計補正予算（第4号）

5億3,900万円

中央中学校および東陽中学校の空調設備整備について

説明 中央中学校および東陽中学校の空調設備整備に係る工事費および監理業務委託費。近年の猛暑による熱中症や体調不良が生徒や教員の学校生活において深刻な問題となっている。快適な学習環境を整え、授業が気温に左右されず計画的に進められるよう、また大規模災害時の避難所としても活用される体育館等への空調設備を整備する。整備の対象は、体育館、武道館、空調未設置の特別教室で、避難所としての機能強化も踏まえた改修を行う。

問 なぜ、12月定例会における補正予算とするのか。

答 生徒たちの学習に影響のないように、工事期間を夏休みとするための準備期間を確保する、という理由からこの時期となった。



整備対象となっている東陽中学校の体育館